

第4回 資源循環型施設建設候補地選定委員会 次第

日 時：平成17年 7月26日(火)

午後1時30分から

場 所：清浄園 2階 会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

第2回委員会の会議録について

第3回委員会(先進地視察)報告書について

4 議題

(1) ごみ処理広域化計画における統合施設の考え方について・・・(資料1)

(2) 基本事項の確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(資料2)

(3) 過去の候補地選定にあたり設定した条件・・・・・・・・・・(資料3)

(4) 地理情報システムによる建設除外地域の検討・・・・・・・・(資料4)

(5) 候補エリア、候補地の評価・選定に関する作業概要・・・(資料5)

(6) 第5回委員会検討事項について

5 その他

次回委員会 8月下旬から9月上旬

6 閉 会

上田地域広域連合 資源循環型施設建設候補地選定委員会 委員名簿

(敬称略)

平成17年 7月26日

選出	市町村	氏名	備考
住民代表者 (8人)	上田市	栗田 高子	住民代表
	東御市	宮原 則子	"
	丸子町	上沢 忠人	"
	長門町	高角 秀	"
	真田町	若林 政夫	"
	武石村	釜井 善男	"
	和田村	樋口 勲	"
	青木村	小山 敏子	"
学識経験者 (2人)	上田市	木口 憲爾	信州大学繊維学部教授 (応用生物科学科)
	上田市	表 秀孝	長野大学産業社会学部教授 (工業経営・環境経営学)
広域連合 議会代表者 (5人)	上田市	川上 清	広域連合議会 議会代表者会座長 (上田市議会副議長)
	上田市	外山 愷	広域連合議会 総務委員会委員長 (上田市議会議員)
	上田市	南波 清吾	広域連合議会 保健福祉委員会委員長 (上田市議会議員)
	東御市	柳澤 旨賢	広域連合議会 保健福祉委員会副委員長 (東御市議会副議長)
	丸子町	片桐 久	広域連合議会 総務委員会副委員長 (丸子町議会議長)

*委嘱期間：平成17年5月から平成18年3月まで

事務局

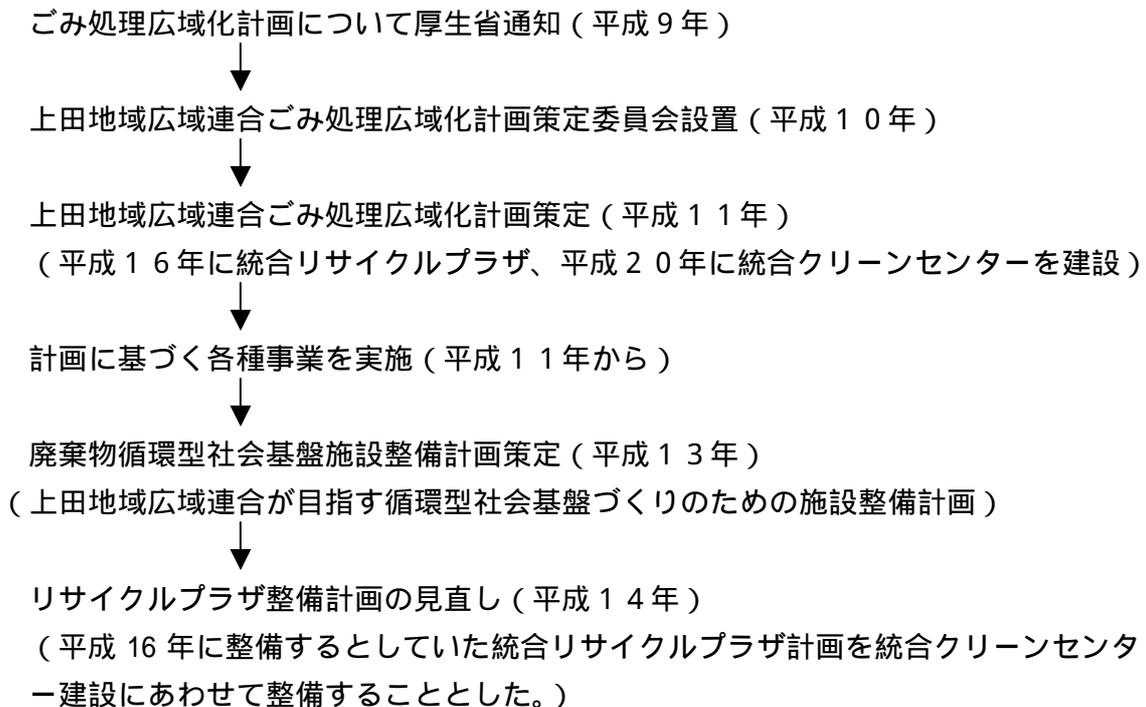
社団法人 全国都市清掃会議	技術部長	栗原 英 隆
上田市役所 廃棄物対策課	課 長	田 中 行 房
東御市役所 市民課	課 長	大 村 興 敬
丸子町役場 生活課	課 長	新 井 忠 雄
長門町役場 町民課	課 長	竹 内 邦 義
真田町役場 観光商工課	課 長	滝 沢 徹 雄
武石村役場 建設環境課	課 長	掛 川 兼 司
和田村役場 住民課	課 長	城 下 利 治
青木村役場 住民福祉課	課 長	中 澤 知 賀 雄
上田地域広域連合事務局	事務局長	市 村 良 夫
	ごみ処理広域化推進室 室長	宮 澤 俊 文
	ごみ処理広域化推進室 主任	塩 入 学

コンサルタント

国際航業株式会社 公共ビジネス事業本部 環境統括部	環境施設部 課長	尾葉石 優
	環境施設部 主任技師	井 土 將 博
	環境施設部 技師	荻 山 徹

ごみ処理広域化計画における統合施設の考え方について

1 ごみ処理広域化計画策定、資源循環型施設整備計画推進に至る経緯



2 広域化の必要性（循環型社会形成推進交付金制度について）

従来の公衆衛生、公害防止を重視した国庫補助金制度に変えて、循環型社会の形成を推進するために、平成17年度から循環型社会形成推進交付金が創設された。

交付金制度の概要

交付対象	人口5万人以上又は、面積400k㎡以上の地域
交付額	対象事業費の1/3を交付。（従来の補助率は1/4） 高効率原燃料回収施設（メタン回収施設）は1/2を交付。
対象事業	リサイクルセンター、生ごみリサイクル施設、廃棄物原材料化施設、熱回収施設（発電効率又は熱回収率10%以上）最終処分場、高効率原燃料回収施設（メタン回収施設、回収効率150m ³ /日かつ発生量3,000m ³ /日以上）施設整備に関する計画支援等
計画づくり	「循環型社会形成推進協議会」の設立。国・県・市町村が、協働して「循環型社会形成推進地域計画」を策定。

交付金制度の特徴

(1) 対象区域

人口5万人以上または面積400k㎡以上の「地域」とし、単独・複数市町村、一部事務組合・広域連合が対象です。

(2) 対象事業

ア 新設事業

高効率原燃料回収施設（メタン回収施設）、環境影響調査や用地選定等、施設整備に係る計画等の支援事業が新たに対象となります。地域計画の策定業務は交付金の対象外です。また、メタン回収施設は今回、先進的モデル事業（交付率1/2）として新設されました。

イ 焼却施設の位置づけ

焼却施設は熱回収施設とされ、単純焼却は対象外で、発電効率または熱回収率が10パーセント以上の施設が対象となります。

ウ リサイクルプラザ

リサイクルセンターとリサイクルプラザを統合して、リサイクルセンターとし、規模要件を設けず、ごみ減量やリサイクルを啓発するプラザ機能を持つ施設が対象となります。

(参考)

広域連合構成市町村の人口 平成16年10月1日現在（資料：長野県情報政策課）

市町村名	人 口 (人)	世帯数(世帯)	面 積 (k㎡)
上田市	125,729	50,278	176.73
東御市	31,396	10,441	112.29
丸子町	24,990	8,329	105.70
長門町	5,074	1,788	96.14
真田町	11,397	3,543	181.90
武石村	4,166	1,340	87.67
和田村	2,475	896	87.81
青木村	4,847	1,613	57.09
坂城町	16,775	5,785	53.64
合 計	226,849	84,013	958.97

基本事項の確認

- (1) 広域連合区域内に必要な最小限の資源循環型施設は必要である。
- (2) できるだけ広く情報を公開し、住民の理解を深める。
- (3) 想定される資源循環型施設の概要

項 目	内 容
処理能力 (資源循環型施設整備検討委員会提言)	焼却施設 150 t/日以下 (75 t × 2 炉) リサイクルプラザ 受け入れるごみは不燃ごみ、可燃系粗大ごみ、有害ごみとし、規模は国の減量目標を達成するものとする。(試算では最小26 t から最大35 t/日の幅がある)
ごみ処理方式 (資源循環型施設整備検討委員会提言)	ストーカ + 灰溶融方式が望ましい
余熱利用 (国の交付金対象基準)	発電効率または熱回収率10%以上
敷地面積	条件により異なるが、緑地緩衝帯や将来の建替用地なども含め、平均的には20,000 から40,000 m ² ぐらいが多い。

過去の候補地選定にあたり設定した条件について

(1) 一次スクリーニング

一次スクリーニングは、物理的制約条件や法律的制約条件から、候補地として立地不可能な地域を除外地域として抽出し、このエリアに位置する候補地を不適候補地として除外しました。

立地不可能な条件
【物理的制約条件】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 急傾斜地崩壊危険区域 ・ 地すべり防止区域 ・ 水源（表流水）の直上流
【法律的制約条件】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立及び国定公園 ・ 保安林 ・ 史跡、名勝、天然記念物

(2) 二次スクリーニング

二次スクリーニングは、自然条件、社会条件、法規制条件の評価項目を用いて絞り込みを行いました。

評価項目	良い ←————→ 悪い		
			×
【自然条件】			
・ 地形の良・不	良好	不良	
・ 地質の良・不	良好	不良	
【社会条件】			
・ 取付道路の状況	1 km 未満	1 km 以上	
・ 放流先の状況	1 km 未満	1 km 以上	
・ 住宅密集地の有無	無	有	
・ 公共施設の有無	無	有	
・ 水源（地下水）の有無	無	有	
【法規制条件】			
・ 農業振興地域	無	有	
・ 農業農村整備事業	無	有	
・ 砂防指定地	無	有	
・ 用途地域指定	無	有	

(3) 三次スクリーニング

三次スクリーニングでは、二次スクリーニングで絞り込まれた候補地の現地調査を実施し、評価項目ごとに評価を行いました。

評価項目	良い ←—————▶ 悪い		
			×
【現地調査】 ・ 地形状況 ・ 土地利用状況 ・ 取付道路の状況 ・ 放流先の状況 ・ 周辺状況	平坦 荒廃 良好 良好 良好	緩傾斜 一般的な利用 比較的良好 比較的良好 比較的良好	起伏が激しい 高度利用 不良 不良 不良
【候補地の特徴】 ・ 施設配置の容易性 ・ 施設整備費（概算） ・ 収集・運搬効率 ・ 地形の良・不 ・ 地質の良・不 ・ 農業振興地域 ・ 地権者の状況	良好 安価 良好 良好 良好 無 公有地	比較的良好 比較的高価 比較的良好 - - - -	不良 高価 不良 不良 不良 有 私有地

(4) その他

ごみ処理広域化計画の中で1日2往復が可能なエリアとしてそれぞれの市町村の庁舎及び役場から半径20kmの範囲を想定しています。

選定に当たっての考え方

過去の選定条件はあくまで参考とするものとし、今回の候補地選定に当たっては、これらの条件にとらわれることなく検討していく。

建設除外地域の抽出

表1 建設除外地域の抽出決定事項

主題図区分	建設除外地域
地形	-
地質	活断層位置
都市計画	用途地域(工業系以外)、公園・緑地、伝統的建造物群保存地区
農地	-
自然環境保全	国立・国定自然公園区域、郷土環境保全地域、鳥獣保護特別保護地区
林地	-
防災	河川、砂防指定地、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域
下水道	-
文化財	史跡・名勝・天然記念物
上水	水源位置、水道水源保全地区
道路網	-
公共施設等の分布	学校、幼稚園、保育園、病院、開発予定区域

地理情報調査項目

表2 地理情報調査項目

主題図区分	調査・整理項目
地形	山地、丘陵地、台地・段丘、低地
地質	未固結堆積物、半固結堆積物、固結堆積物、火山性岩石、深成岩類、活断層位置
都市計画	都市計画区域、用途地域(工業系以外)、用途地域(工業系)、公園・緑地、その他都市施設、伝統的建造物群保存地区
農地	農業振興地域、農用地区域
自然環境保全	国立・国定自然公園区域、1県自然環境保全地域、郷土環境保全地域、鳥獣保護区、特別保護地区
林地	国有林、民有林、保安林
防災	河川、砂防指定地、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域 2(地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流・危険箇所)
下水道	公共下水道計画区域、特定環境保全公共下水道区域、農業集落排水区域、コミュニティプラント事業区域、浄化槽設置整備事業区域
文化財	史跡・名勝・天然記念物、埋蔵文化財
上水	水源位置、水道水源保全地区
道路網	主要道路
公共施設等の分布	学校、幼稚園、保育園、病院、老人保健福祉施設、レクリエーション施設、開発予定区域、その他

- 1 圏域内に「県自然環境保全地域」の指定はない。
- 2 地すべり危険箇所、傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流・危険箇所は(上田市・真田町・青木村)のみ。
- 3 については、建設除外地域の抽出決定事項

地理情報調査引用資料

主題図	調査項目 (図示する項目)	引用資料					
		資料名	縮尺	発行年月	発行機関		
地形	山地 丘陵地 台地・段丘 低地	土地分類図 地形分類図	上田	1/50,000		国土庁土地局	
			小諸				
			坂城				
			和田				
			諏訪				
地質	未固結堆積物 半固結堆積物 固結堆積物 火山性岩石 深成岩類 断層位置	土地分類図 表層地質図	上田	1/50,000		国土庁土地局	
			小諸				
			坂城				
			和田				
			諏訪				
都市計画	活断層	新編日本の活断層		H3		活断層研究会	
		各市町村の都市計画図	1/20,000	H16.4		上田市	
農地	農業振興地域 農用地区域	各市町村の土地利用計画図	1/10,000				
			(全て未線引き)	1/20,000	H16.12		東御市
				1/10,000			丸子町
				1/25,000	H15.11		
				1/10,000			
自然公園	国立・国定自然公園区域	上小地方事務所管内図	1/50,000	H13.3		長野県上小地方事務所	
		上田建設事務所管内図	1/50,000	H16.4		長野県上田建設事務所	
		八ヶ岳中信高原国定公園区域及び公園計画図	1/50,000	H10.6		長野県自然公園協会	
	自然環境保全地域 郷土環境保全地域	自然環境保全地域分布図	1/20,000				
		鳥獣保護区 特別保護地区	平成16年度版長野県鳥獣保護区等位置図	1/200,000			長野県
	林地	国有林 民有林 保安林	上小地方事務所管内図(旧北御牧含む)	1/50,000	H13.3		長野県上小地方事務所
			上小管内保安林位置図	1/50,000	H10.11		
国有林野施業実施計画図			1/20,000	H16.3		東信森林管理署	
各市町村の資料			東御市全域の森林基本図	1/5,000	-		旧東部町、旧北御牧村
			武石村全図(林地区分着色)	1/50,000	-		武石村
防災	砂防指定地、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流・危険箇所	上田建設事務所管内図	1/50,000	H16.4		長野県上田建設事務所	
		各市町村の資料	上田市防災マップ	1/37,000	-		上田市
			真田町地域防災計画	-	-		真田町
	青木村地域防災計画		-	H12		青木村	
	河川	上田建設事務所管内図	1/50,000	H16.4		長野県上田建設事務所	
		上田市河川図・農業用水路図	1/20,000	H6.4		上田市	
下水道		公共下水道計画区域 特定環境保全公共下水道 農業集落排水区域 コミュニティプラント事業 浄化槽設置整備事業	各市町村の下水道計画図	-	H15.1		上田市 (パンフ)
			1/25,000	H16		東御市	
			1/25,000	H16		丸子町	
			1/25,000	H16		長門町	
			1/50,000	-		真田町	
			-	-		武石村 (パンフ)	
			1/50,000	-		和田村	
	1/10,000	H10.1		青木村			
文化財	史跡・名勝・天然記念物	各市町の指定・登録文化財目録	市ホームページ				上田市
			東部町の文化財		H10.12		旧東部市
			歩いて見てみよう丸子町の文化財				丸子町 (パンフ)
			県ホームページ(長野県の文化財)				長門町
			真田町文化財マップ	1/25,000	-		真田町
			武石村指定文化財位置図				武石村
			和田村全図(文化財位置図)				和田村
			青木村指定文化財台帳	-	H16.4		青木村 (分布図なし)
	埋蔵文化財	各市町の埋蔵文化財包蔵地分布図	上田市文化財分布図	1/20000	H8.9		上田市
			東部町遺跡地図	1/25000	H11.5		旧東部市
			北御牧村遺跡詳細分布調査報告書	-	H14.3		旧北御牧村
			丸子町遺跡分布図と調査	-	-		丸子町
			長門町埋蔵文化財包蔵地分布図	1/25000	H6.3		長門町
			真田町の遺跡	-	H12.3		真田町
			武石村遺跡分布位置図(2-1,2)	1/10000	-		武石村
和田村遺跡分布地図	1/25000	S52.3		和田村			
	埋蔵文化財分布図及び遺跡一覧表	-	-		青木村		
上水	水源位置	上小長野圏域水道現況図(旧北御牧含む)	1/50,000	H13.9		長野県衛生部	
	水道水源保全地区	長門町、武石村、和田村、青木村					
道路網	主要道路	上田建設事務所管内図	1/50,000	H16.4		長野県上田建設事務所	
		スーパーマップル長野県道路地図	1/10,000 他	H16.4		昭文社	
公共施設等の分布	学校、幼稚園、保育園、病院	数値地図 250,000	1/25,000	H15		国土地理院	
		県ホームページリスト					
	老人保健福祉施設 レクリエーション施設	各市町村のパンフレット等					
		スーパーマップル長野県道路地図	1/10,000 他	H16.4		昭文社	
開発予定区域	市町ヒアリング						

候補エリア・候補地の評価・選定に関する作業概要

1．候補エリアの評価選定段階における作業内容と条件

評価選定段階	作業内容	条 件
建設除外地域の抽出	自然環境、社会環境、生活環境の内、地理情報として整理されている既存情報（地理情報調査項目）から建設困難な地域を抽出し組合せる。	<ul style="list-style-type: none"> 抽出項目 建設除外地域の抽出を参照
候補エリアの抽出	建設除外地域以外の地域で、移設不可能な施設がある地域や一定の面積が確保できない地域を除外し、候補エリアを抽出する。	<ul style="list-style-type: none"> 抽出項目（案） <ul style="list-style-type: none"> 移設不可能な施設：住宅、主要道路、鉄道、河川等 一定の幅及び面積以上のエリア
候補エリアの選定	候補エリアを一定の選定方針に基づいて選定し、グルーピングする。	<ul style="list-style-type: none"> 選定方針を定める要素（案） <ul style="list-style-type: none"> 周辺環境の配慮 収集運搬効率 地域特性（土地利用、） 廃棄物発生量 その他

なお、建設除外地域の抽出項目、候補エリアの抽出項目及び選定方針は、委員会で決定する。

2．候補地の評価選定段階における作業内容と条件

評価選定段階	作業内容	条 件
候補地の抽出	候補エリアから必要条件を満たす区画（数十箇所）を抽出する。	<ul style="list-style-type: none"> 抽出項目（案） <ul style="list-style-type: none"> 必要面積 アクセス道路 土地利用 周辺環境 防災面 その他
候補地の評価・選定	候補地の地区特性を評価する項目を設定し、定量的に評価して数箇所を選定する。	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目（案） <ul style="list-style-type: none"> 候補地の評価項目のイメージ参照 <ul style="list-style-type: none"> 生活環境・自然環境 利水 土地取得 災害危険 施工性・経済性 維持管理
最終候補地の決定	選定した候補地について、現地調査、概略施設配置等を行い、施設配置に伴う周辺環境配慮、経済性等に関する比較項目を設定し、候補地の順位付けを行う。	<p>なお、評価項目のイメージを参考に段階毎の項目の組合せを行う。</p>

なお、候補地の抽出項目や評価項目は、委員会で設定する。

候補地の評価項目のイメージ

評価項目ごとに配点を決め、評価ランクに応じて加点していく評価方法のイメージを以下に示します。

評価項目		配点	評価ランク		
			A (1.0)	B (0.5)	C (0.25)
生活環境 自然環境	車両通行の影響		影響が少ない。		影響が大きい
	景観の変化		変化が少ない		変化が大きい
	周辺住宅等状況		m以内に住宅等がない		m以内に住宅等がある
	生物への影響		貴重な生物が確認されていない		貴重な生物が確認されている
	放流先の環境基準類型・漁業権		無指定		A 類型、AA 類型
	候補地から km 範囲の土地利用		良		不良
利水	用水の確保		地下水利用できる		地下水利用できない
	周辺水利用への影響		周囲の水利用がない		周囲の水利用がある
土地取得	現況土地利用		未利用地		林地、農地
	土地所有		公有地		私有地
	余熱利用の効果		効果がある。		効果がない
	周辺土地利用等への影響		周辺土地利用等への利便性や環境改善効果がある。		周辺土地利用等への利便性や環境改善効果がない。
災害危険	地形（土砂災害の危険性の有無）		該当なし		該当あり
	崩壊箇所の有無		崩壊箇所が確認されていない。		崩壊箇所が確認されている。
	流域面積の大きさ		流域面積が小さい		流域面積が大きい
施工性・経済性	法的手続き		土地利用に関する規制なし		土地利用に関する規制あり
	施設配置上の課題		課題への対応可能		課題への対応不可
	経済性		良		不良
維持管理	ごみ運搬効率		良		不良
	搬入経路の改修工事の必要性		なし		あり
合計		100			

建設除外地域図

